

日本史授業プリント近代2 3 (095) 産業革命と社会問題 (1)

2年 組 番 \_\_\_\_\_.

軽工業 (繊維工業)

※幕末、イギリス製品の輸入で綿糸・綿織物の衰退、綿花栽培の壊滅

綿織物業 1原料綿糸の輸入、2飛び杼ひびすの採用(1873)で生産回復

→機械化=3力織機りきの導入…輸入(大型)、国産(小型：<例> 4豊田佐吉)

紡績(綿糸) 手紡ぎてむぎ→5ガラ紡がらぼう →7機械紡績

1876. 6臥雲辰致がうんときむね(ひつち)の発明…8ミュール紡績機からリング紡績機へ

9大阪紡績会社おさかぼうじんがいしゃ設立(1882)…最初の機械紡績工場 10渋沢栄一しぶさくえいいちら 華族や政商の出資

→11三重紡績(大阪紡績と合併→東洋紡績)、12鐘ヶ淵紡績かねがふちぼうじんなど次々と会社設立 大日本紡績連合会(1902)

☆政府…綿糸輸出関税免除法(1894)・綿花輸入関税免除法(1896)

☆131890年…国内生産が輸入を上回る 141897年…輸出が輸入を上回る ※中国・朝鮮への輸出増加

製糸(生糸) 15開国以来最大の輸出産業

16座繰ざく製糸(歯車 手回し)から17器械製糸(動力・国産)へ→さらに18機械製糸(洋式)へ

☆191894年…器械製糸が座繰製糸を上回る、201909年…世界一の生糸輸出国 ※主にアメリカ向け

運輸通信と重工業

鉄道 民間会社の進出 <例>21日本鉄道会社にっぽんてつどうがいしゃ (1881)、22山陽鉄道(1901)、23九州鉄道など

…岩倉ら 華族の金禄公債を資本に設立 東北など

☆241889年…民営鉄道が官営鉄道を上回る 251889年…東海道線全通(東京～神戸間：官営)

鉄道国有(官有)化政策 【理由】①軍事上の重要性 ②輸送効率 ③民営鉄道の経営難

1892. 鉄道敷設法…買収の基本方針

261906. 27鉄道国有法…民営鉄道17社(28全鉄道の90%)の買収 第一次西園寺内閣

海運 少数の大規模造船所 <例>29三菱長崎造船所みつばしながさきぞうせんじょ(1887)、海軍工廠(もと横須賀造船所)など

30日本郵船会社にっぽんゆうせんがいしゃの活躍…31インド(ボンベイ航路)・豪州・欧州・北米など 遠洋航路も

1896. 32造船奨励法・33航海奨励法 …政府から奨励金

製鉄 鉄鋼の輸入依存からの脱却←軍備拡張の必要 清からの賠償金

1897. 34八幡製鉄所はちまんせいてつじょ (官営)設立…35操業開始は1901年 36生産本格化は日露戦争中

鉄鉱石：清の37大冶鉄山たいたいてつざん (日本は経済援助する見返りに安価で鉄鉱石を入手)

石 炭：38筑豊炭田(福岡)、39撫順炭田ぶじゆんたん(満州：ポーツマス条約で採掘権を獲得)

民間でも <例> 40日本製鋼所(1907 北海道室蘭 兵器)、41釜石製鉄所 (1887 岩手)

42池貝鉄工所(1906 東京 工作機械)

電信 43無線電信…1896年研究開始 日本海海戦で活用

電力 水力発電の本格的な開始 44芝浦製作所(1893 東京)で発電機製作

## 資本主義の成立と発展

[1] 松方財政(1881-85: →近代12) とその後

- ・ 45 工場払下概則廃止(1884) → 46 官営事業払い下げの本格化 主に政商へ
- ・ 47 兌換制度(48 銀本位制)による物価の安定
- ・ 49 デフレ政策による農村の分解…小作の増加 → 工場労働者増加へ

→ 50 企業勃興 (1886~89)… 51 鉄道・紡績中心に会社設立ブーム <例> 52 日本鉄道会社、  
→ 最初の 54 恐慌 (1890)… 金融不足、凶作などが原因 53 大阪紡績会社

[2] 日清戦争(1894-95)とその後

55 1897. 56 貨幣法… 57 金本位制確立 ← 58 清からの賠償金

→ 金融の安定、貿易の発展、再び企業勃興 → 繊維中心に 59 資本主義が本格的に成立  
→ 過剰生産と輸入増大 → 60 最初の資本主義恐慌(1900)

[3] 日露戦争(1904-05)とその後

戦争による好景気 → 61 戦後恐慌(1907)… 株の暴落、長引く不況 → 中小企業の倒産・吸収合併

→ 62 財閥の成長… 財閥家族による直接支配 63 持株会社を中心に企業の系列化

<例> 64 三井 … 65 三井合名会社(1909) 三井物産・三井鉱山など なかみがわ 中上川彦次郎 政友会と接近  
四大財閥 66 三菱 … 67 三菱合資会社(1893) 日本郵船・長崎造船所など 岩崎弥之助 改進黨系と接近  
68 住友 … 69 住友合資会社(1921) ← 住友総本店 別子銅山など  
70 安田 … 安田善治郎ら 71 安田保善社 銀行・保険業など  
72 古河 (73 市兵衛 足尾銅山)、74 浅野 (総一郎 セメント)、75 川崎 (正蔵 造船)

☆ 76 特殊銀行の設置… 特別の法令により設置 産業へ資金供給

<例> 77 横浜正金 銀行(貿易金融:1880) 78 日本勸業 銀行(農工業:1897)  
各府県の農工銀行 79 日本興業銀行(工業:1902) 80 台湾銀行 81 朝鮮銀行

【時代順問題に挑戦】 <京都産業大学 2017年1/25より>

I ① 新橋・横浜間に鉄道が開通した。 II ③ 鉄道国有法が公布された。 III ② 東海道線が全線開通した。

日本史授業プリント近代2 3(095) 産業革命と社会問題(1)

2年 組 番 \_\_\_\_\_.

軽工業(繊維工業)

※幕末、イギリス製品の輸入で綿糸・綿織物の衰退、綿花栽培の壊滅

綿織物業 1原料綿糸の輸入、2飛び杼の採用(1873)で生産回復

→機械化=3 \_\_\_\_\_ の導入…輸入(大型)、国産(小型:<例> 4 \_\_\_\_\_)

紡績(綿糸) 手紡ぎ→5 \_\_\_\_\_ ⇒ 7機械紡績

1876. 6 \_\_\_\_\_ の発明…8 ミュール紡績機からリング紡績機へ

9 \_\_\_\_\_ 設立(1882)…最初の機械紡績工場 10渋沢栄一ら 華族や政商の出資

→11三重紡績(大阪紡績と合併→東洋紡績)、12鐘ヶ淵紡績など次々と会社設立 大日本紡績連合会(1902)

☆政府…綿糸輸出関税免除法(1894)・綿花輸入関税免除法(1896)

☆131890年…国内生産が輸入を上回る 141897年…輸出が輸入を上回る ※中国・朝鮮への輸出増加

製糸(生糸) 15開国以来最大の輸出産業

16 \_\_\_\_\_ 製糸(歯車 手回し)から17 \_\_\_\_\_ 製糸(動力・国産)へ→さらに18 機械製糸(洋式)へ

☆191894年…器械製糸が座繰製糸を上回る、201909年…世界一の生糸輸出国 ※主にアメリカ向け

運輸通信と重工業

鉄道 民間会社の進出 <例>21 \_\_\_\_\_ (1881)、22山陽鉄道(1901)、23九州鉄道など  
…岩倉ら 華族の金禄公債を資本に設立 東北など

☆241889年…民営鉄道が官営鉄道を上回る 251889年…東海道線全通(東京～神戸間:官営)

鉄道国有(官有)化政策 【理由】①軍事上の重要性 ②輸送効率 ③民営鉄道の経営難

1892. 鉄道敷設法…買収の基本方針

261906. 27 \_\_\_\_\_ …民営鉄道 17社(28全鉄道の90%)の買収 第一次西園寺内閣

海運 少数の大規模造船所 <例>29三菱長崎造船所(1887)、海軍工廠(もと横須賀造船所)など

30日本郵船会社の活躍…31インド(ボンベイ航路)・豪州・欧州・北米など 遠洋航路も

1896. 32造船奨励法・33航海奨励法 …政府から奨励金

製鉄 鉄鋼の輸入依存からの脱却←軍備拡張の必要 清からの賠償金

1897. 34 \_\_\_\_\_ (官営)設立…35操業開始は1901年 36生産本格化は日露戦争中

鉄鉱石: 清の37 \_\_\_\_\_ (日本は経済援助する見返りに安価で鉄鉱石を入手)

石炭: 38筑豊炭田(福岡)、39撫順炭田(満州:ポーツマス条約で採掘権を獲得)

民間でも <例> 40日本製鋼所(1907 北海道室蘭 兵器)、41釜石製鉄所(1887 岩手)

42池貝鉄工所(1906 東京 工作機械)

電信 43無線電信…1896年研究開始 日本海海戦で活用

電力 水力発電の本格的な開始 44芝浦製作所(1893 東京)で発電機製作

## 資本主義の成立と発展

[1] 松方財政(1881-85: →近代12) とその後

- ・ 45工場払下概則廃止(1884) → 46官営事業払い下げの本格化 主に政商へ
- ・ 47兌換制度(48銀本位制)による物価の安定
- ・ 49デフレ政策による農村の分解…小作の増加 → 工場労働者増加へ

→50 \_\_\_\_\_ (1886~89)…51鉄道・紡績中心に会社設立ブーム <例>52日本鉄道会社、  
→最初の54 \_\_\_\_\_ (1890)…金融不足、凶作などが原因 53大阪紡績会社

[2] 日清戦争(1894-95)とその後

551897、56貨幣法…57金本位制確立 ←58清からの賠償金

→金融の安定、貿易の発展、再び企業勃興 → 繊維中心に59資本主義が本格的に成立  
→ 過剰生産と輸入増大 → 60最初の資本主義恐慌(1900)

[3] 日露戦争(1904-05)とその後

戦争による好景気 → 61戦後恐慌(1907)…株の暴落、長引く不況 → 中小企業の倒産・吸収合併

→ 62 \_\_\_\_\_ の成長…財閥家族による直接支配 63持株会社を中心に企業の系列化

<例> 64 \_\_\_\_\_ …65三井合名会社(1909) 三井物産・三井鉱山など なかみがわ 中上川彦次郎 政友会と接近  
66 \_\_\_\_\_ …67三菱合資会社(1893) 日本郵船・長崎造船所など 岩崎弥之助 改進黨系と接近  
68 \_\_\_\_\_ …69住友合資会社(1921) ← 住友総本店 別子銅山など  
70 \_\_\_\_\_ …安田善治郎ら 71安田保善社 銀行・保険業など  
72 \_\_\_\_\_ (73市兵衛 足尾銅山)、74 \_\_\_\_\_ (総一郎 セメント)、75川崎 (正蔵 造船)

☆76特殊銀行の設置…特別の法令により設置 産業へ資金供給

<例> 77 \_\_\_\_\_ 銀行(貿易金融:1880) 78 \_\_\_\_\_ 銀行(農工業:1897)  
各府県の農工銀行 79日本興業銀行(工業:1902) 80台湾銀行 81朝鮮銀行

【時代順問題に挑戦】 <京都産業大学 2017年1/25より>

I 新橋・横浜間に鉄道が開通した。 II 鉄道国有法が公布された。 III 東海道線が全線開通した。